

都心臨海部 と 郊外部 の再生・活性化に向けて

取組のねらい

人口減少・超高齢社会の到来により活力低下が懸念される中、災害に強いまちづくりや地球温暖化への対応を含めた都心臨海部と郊外部の再生・活性化を進め、企業や市民の皆様の足元をしっかりと支える戦略を打ち出し、大都市横浜が日本の成長を支えるエンジンとして、取り組んでいく必要があります。「経済」「福祉」「まちづくり」など多様な政策を統合し、新たな成功モデルを構築して市内展開をするとともに、世界に発信し、ビジネスチャンスグローバルに展開し、横浜経済の基盤強化を図ります。横浜最大の資源である「港」を臨む都心臨海部では、中長期を見据えたマスタープランづくりを進めるとともに、緑豊かな住宅地を抱える郊外部では、住宅地や駅周辺を再生し、若者をはじめとした多くの人を惹きつける魅力あるまちづくりを進め、雇用の場の確保や地域経済の活性化を目指します。

1 都心臨海部再生 マスタープランの策定

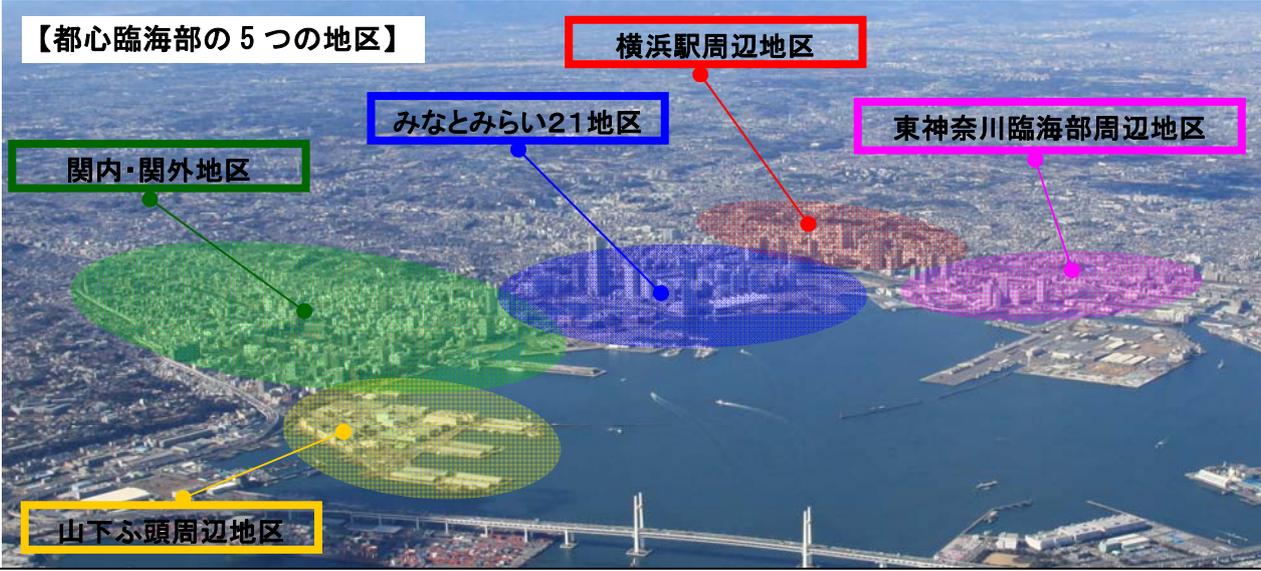
本市の持続的な成長・発展を図るため、新たに都心臨海部の将来構想づくりに着手します。

(1) 計画対象区域
 環境未来都市、国際戦略総合特区、特定都市再生緊急整備地域のトリプル指定を活かして機能強化に取り組んでいる、横浜駅周辺地区、みなとみらい21地区、関内・関外地区、土地利用の検討を進めている山下ふ頭周辺地区に、新たな街づくりへの期待が高まっている東神奈川臨海部周辺地区を加えた5地区を中核とし、それぞれの地区の魅力最大限度活かした計画づくりを行います。

(2) 今後の進め方
 プロジェクト体制を整えて、市民の皆様や企業、専門家、関係機関の方々など幅広くご意見を伺いながら、地区毎の整備方針を踏まえて、都心臨海部のマスタープランとして取りまとめます。

2 持続可能な郊外部の再生（裏面参照）

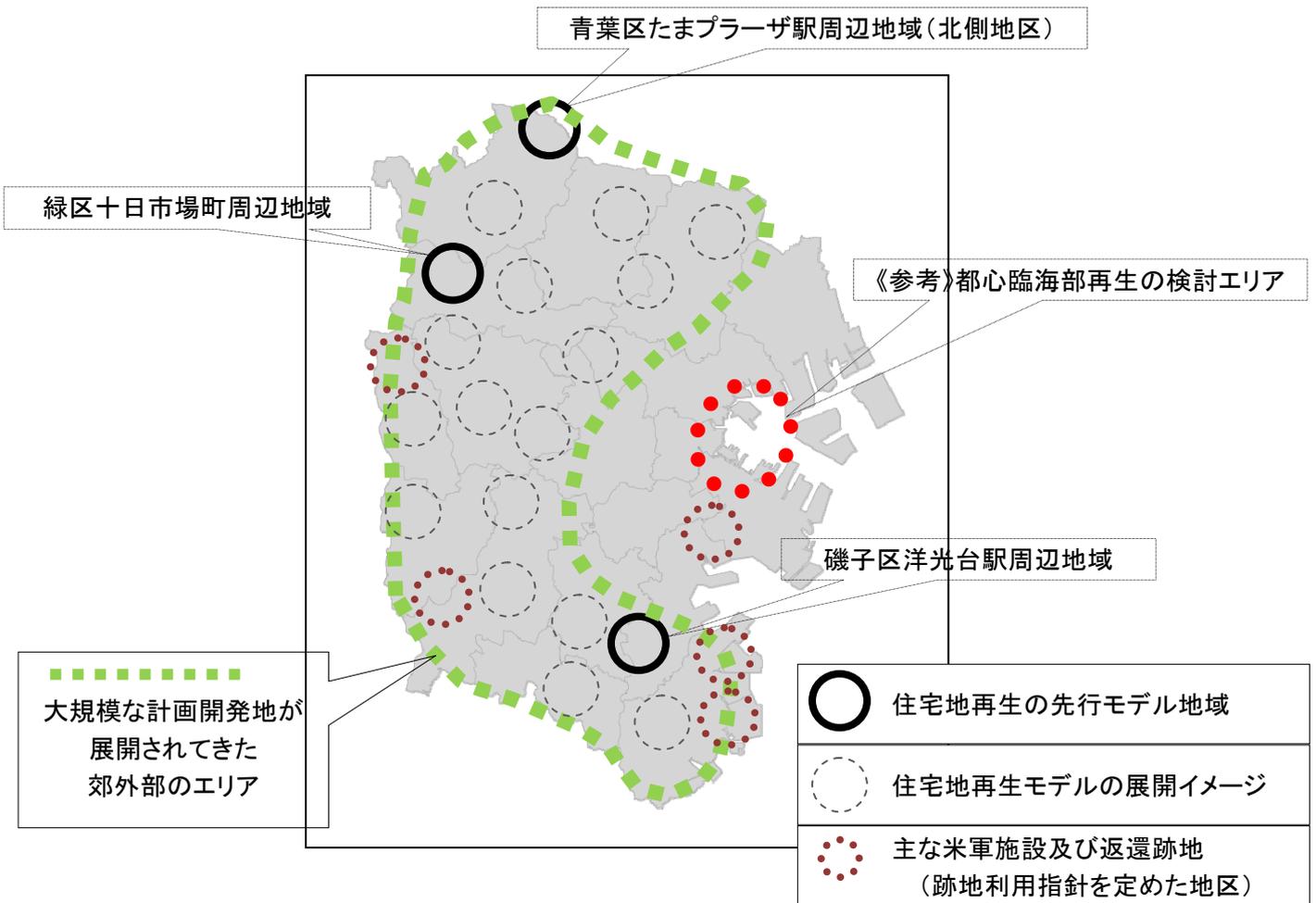
- (1) 持続可能な住宅地再生への取組**
 鉄道事業者や企業、UR都市機構等と連携し、高齢者から子供まですべての世代が安心して住み続けられるよう、介護・医療、子育て・教育などの新たな仕組みをつくり、身近なビジネスの場を創出します。
 また、地域コミュニティの新たな構築を図るなど、郊外住宅地再生の成功モデルを作り上げて、全市展開に繋げます。
- (2) 駅周辺の拠点再生に向けた取組**
 少子化・超高齢社会に必要な機能を集積し、働く場、消費の場として、地域の生活や経済を支える拠点となるよう、郊外部の駅周辺の再生を進めます。
- (3) 計画的な土地利用の誘導に向けた取組**
 土地利用転換や市内米軍施設の跡地利用などの機会を捉え、良好な緑環境を保全しながら、より魅力的で夢の描けるまちづくりを進めます。



お問い合わせ先

政策局 政策部 政策課	担当課長	鵜澤聡明	Tel 045-671-4202
建築局 企画部 企画課	企画課長	黒田 浩	Tel 045-671-3627
都市整備局 企画部 企画課	企画課長	鈴木健一	Tel 045-671-2005
港湾局 企画調整部 企画調整課	企画調整課長	厨川研二	Tel 045-671-2877

持続可能な郊外部の再生 (関連図面)



青葉区たまプラーザ駅周辺地域 (北側地区) での取組例

